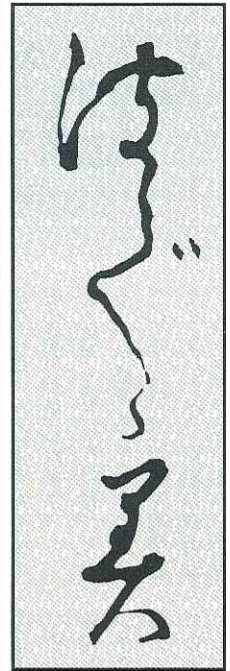


大分県PTA



発行所 大分市下郡字長谷496の38 大分県教育会館2F 大分県PTA連合会 ☎(097)556-9055 http://www.oita-pta.com/ 責任者 富永大輔 印刷所 大分市高江西1丁目4323番25 いづみ印刷株式会社



次代を担う子どもたちのために

～「保護者心得六箇条」の更なる活用～



あいさつする富永県P連会長

大分県PTA連合会
平成24年度
第64回 定期総会

特色ある活動に

はじめに富永大輔県P連会長は、昨年の東日本大震災義援金協力のお礼を改めて述べると共に、今後の長きに渡る支援協力への理解を求めた。さらに「情報化社会の急速な進展によりグローバル

平成24年度大分県PTA連合会定期総会が5月31日、広瀬勝貞大分県知事（代理 二日市正大分県副知事）をはじめとする多数の来賓を迎え、県下16郡市等P連の代表員と被表彰者を含む約一〇〇名が出席して県教育会館で開催された。宣言の中で、子育ての原点は家庭にあることを再認識し、互いに連携し合いながら「心豊かでたくましい子どもの育成」に努めることを確認した。

学校・地域を結ぶ県P連は、特色あるP活動を一歩一歩進めるサポート役をしていきたい」とあいさつした。

表彰・議事

続いて、P活動に貢献した杵築市立杵築小学校Pほか6団体と、川下晃輝豊後高田市立高田中学校P会長をはじめとする個人31名に表彰状、2

会長 富永 大輔 (大分市)	副会長 松永建比古 (宇佐市)	理事 梅高 賢正 (中津市)	参事 佐藤 直人 (教師代表)	会計 近藤 久美子 (宇佐市)	監査 吉岡 宏実 (竹田市)	顧問 池内 晴一 (竹田市)	相談 藤田 千克由 (大分市)
副会長 有松 一郎 (大分市)	理事 三浦 圭二 (佐伯市)	参事 若林 啓子 (大分市)	会計 仲村 善彦 (津久見市)	監査 足田 啓二 (佐伯市)	顧問 綿貫 敏弘 (豊後大野市)	相談 藤田 千克由 (大分市)	
副会長 清水 聡二 (津久見市)	理事 安東 謙彰 (竹田市)	参事 馬場 尚登 (豊後大野市)	会計 小幡 浩二 (日田市)	監査 近藤 久美子 (宇佐市)	顧問 池内 晴一 (竹田市)	相談 藤田 千克由 (大分市)	
副会長 児玉 隆志 (津久見市)	理事 清水 聡二 (津久見市)	参事 安東 謙彰 (竹田市)	会計 小幡 浩二 (日田市)	監査 近藤 久美子 (宇佐市)	顧問 池内 晴一 (竹田市)	相談 藤田 千克由 (大分市)	



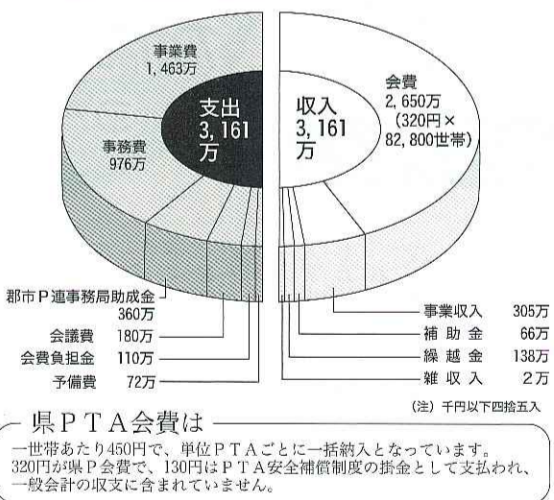
富永会長と被表彰者の皆さん

子どもも変わる県民運動を行っているが、県Pでは「保護者心得六箇条」を定め保護者自身の具体的な行動を示し積極的に取り組んでいる。この心得の内容が広く知られ、子どもの健やかな成長を育んでいけるよう期待している」と述べた。

新体制で活動の強化

平成24年度の活動目標をはじめ事業計画案、収支予算案等が出された。また、役員改選について選考委員よりその経過が報告され、引き続き富永大輔会長が再選承認。副会長・理事も続いて承認され、新体制が整った。新役員を代表して富永会長が「補償制度の見直しや「保護者心得六箇条」に3年間費やしてきた。今年には更に、子ども達に何か役に立つ

平成24年度一般会計予算



平成24年度の主な事業

- 県P全単位PTA会長研修会 9月8日(土)・県教育会館
- 第60回日本PTA全国研究大会 京都大会 8月24日(金)〜25日(土)
- 第57回九州ブロックPTA研究大会 佐賀大会 10月27日(土)〜28日(日)
- 県PTA指定研究校発表会 (平成23・24年度) 11月17日(土)
- 日田市立朝日小育友会 11月25日(日)
- 大分市立吉野小P 12月2日(日)
- 由布市立湯布院中P 12月2日(日)
- 研究校(平成24・25年度) 別府市立浜脇中P・大分市立植田小P・佐伯市立佐伯東小P
- 第21回県PTA研究大会 大分地区大会津久見大会 平成25年1月26日(土)

研心北

「世界一美しい」と言っておくれと願ったのは魔法。私達は毎朝洗顔し、そして鏡をのぞく。その時自分の顔を見て何を思いますか。飲み過ぎたか！父に似てきた。目元は母さん似かな。オッ白髪が増えたゾ。やけに皺つてきたな。遂に後期高齢者になった。でも法律を恨んではいない。自分勝手に高貴な年寄りになろうと思ってる。「朝起きて夕べに顔は変わらねどいつの間にかやんばり寄りけり」▼「うち向かう鏡に親の懐かしきわが影ながら形見と思えば」と滝沢馬琴は鏡の我が顔を見て親の形見だと我が心身に受け継がれているのだと歌い残している。誕生顔と程遠い顔に整形する人も居るが、整形と化粧は違う。程よい化粧はその人の文化や教養である。素顔でも美人は大勢いる。顔だけでなく年寄ると声も仕度も体形・趣味嗜好までが否応なしに両親に似てくるから不思議である。「誰もみな心は父の形見なり恥ずかしめなよおのが心を」▼「誰もみな体は母の形見なり傷をつけなよおのが体に」▼「人間は40を越すと誰でも自分の顔に責任を持たねばならない」米第16代大統領リンカーンの言葉である。大統領と雖も親にももらった顔だ。彼は誰に向けてこの言葉を発したのだろう。人を統る者としての強い自覚だったのかも▼顔は心の窓とも。目は口程に物を言うとも。顔が広いとか利く顔をつくれとか言っているのではない。「美は皮一重」(コハット)、親に合わせる顔がなくなるような失態はしない強い心を持った自分の顔を日々つくり続けていきたい。(引用歌は「道歌から知る美しい生き方」より)



講演する佐野課長

「点から面へ徹底」を課題に

平成24年度 県P連幹部研修会

県P連幹部研修会が6月15日(金)、県内16郡市から54名が出席し、大分市コンパルホールで開催された。理事会の後、専門部会に分かれ本年度の活動内容が話し合われた。その後の合同研修会では佐野書記長(大分県教育庁教育改革・企画課長)による講演が行われた。

合同研修会

佐野書記長が、「行政とPTAの役割」と題し講演した。始めに、義務教育段階の教育行政における、国・都道府県(以下県)・市町村の役割分担について、それぞれの概略を話した。

- 〔国〕6・3・3制等の国全体のルールづくり
- 〔県〕市町村立小・中学校の教職員の任命等
- 〔市町村・学校〕小・中学校の設置管理等

小・中学校の教職員の任命権が県にあることについて、「二村一町における人数が少なく、該当する市町村だけで教職員を確保することができない。子ども達に一定程度の学習機会が、平等に与えられることが大前提であるため、

県単位の人事によって、すべての学校の教育の質を担保できるとした上で、一方「自分の市町村で育った人が先生をしていただく方が、良い情報や環境ができる」という意見もあり、議論の途上にある」と述べた。さらに人件費について、「機会均等の観点から、市町村だけでは厳しい所を国や県が支援する」と話した。

評価制度への質問が集中

質問が集中

参加者からは、「人事権の元となる評価制度はどかが作成し、責任元となるのか」「県Pや郡市P組織として何かあった時にどこに相談すればいいか」といった質問が挙がり、平成22年10月から導入された新評価制度への関心の高さをうかがわれた。佐野書記長は「相対評価の責任の所在については議論が常にあるが、横並びにならないように、校長の評価軸の研修を重ねていく」と回答した。

家庭、学校、地域とつながりながら子どもを育てることに価値がある

大分市PTA連合会

私たちは顕彰規定を設けて単Pでの活動や研究の成果を作品募集しています。(顕彰、物事ははつきり世間に明らかにし表彰すること)目的は、単Pの活動の活性化です。毎年30〜40の単Pから応募があり表彰しています。なかでも、連続して作品を応募している単Pには、次のような3つの取り組みが見られます。

活動の達成感を形に

①「応募を呼びかけ合っている」「応募するものだと思えていない」「自分の代で絶やしたくない」等、継続の理由はさまざまですが、単P会長の



第25回研究大会

「たゆまぬ努力」というリーダーシップが根底にあり実績が残され引き継がれています。この実践活動が、会員のPTA活動に対する自信と意欲につながっています。

形のつながりが心のつながりへ

③「顕彰」の実績を重ねていくおかげで、PTA活動のノウハウや経過、成果について把握でき、次年度活動へスムーズにつながっていると実感しています。またPTA活動が活性化し役員や会員相互の意思疎通もでき、仲間が増え、本当の楽しさを手に入れています。

大分市PTA連合会は、このような願いをもって活動することにより子どもたちに笑顔があふれ活気のある家庭を育てることを目指しています。

大分市PTA連合会
会長 有松 一郎

みんながながえるコーナー

反抗期 どう接したらいいの? ②5

「自分で嗅いでみな！」

中学2年生の夏子さんは、小さい頃から、いろいろな食材が使われた「おかあさんの味」を口にする楽しみを持っています。

大学の先生が子どもたちに「おい感覚」を実感させる実験の様子を読まれた後の話でした。

自分でも、自慢できる得意メニューがあります。ある日夏子さんは、料理の途中、「おかあさん、この食材、賞味期限が過ぎていけるけれど、大丈夫かなあ?」と、聞きましました。

今、心地よいにおいが好まれて、不快なおいは、敬遠されがちな風潮があります。においに限らず、不快な体験をぬぎにしたくらしの中で、「生きる意欲」が生まれてくるものでしょうか。

おかあさんは、「自分で嗅いで、確かめてみて!」と返答しました。おかあさんの話し、「ホットケーキが焼きあがるまでに出てくるいろいろなにおいを嗅いで、食べ頃のおいにおいが一番いいにおいだ」という新聞記事を読み、娘のおいにおいを感じが大事ではないかと思いました。

「自分で嗅いでみな」夏子さんのお母さんに拍手! みんなで考えるコーナー 室長 岩尾 淳一

専門部会の活動 出そう

幹部研修会は毎年1回開催され、県P連役員・理事、郡市母親代表、事務局長等が、研修を行うものである。今年度は専門部会を家庭教育部会と、学校教育部会に編成し直した。



理事会の様子

【専門部会の主な協議内容】

- 家庭教育部会 主として家庭(含地域)教育に関する内容の事業に取り組み。
- 保護者心得六箇条の普及推進
- 三行詩審査・指定研審査
- 県P新補償制度について
- 学校教育部会 主として学

編集後記

▼生後6ヶ月になる姪の写りが送られてきた。くりくりした目で見る先に広がる未来が、明るいものでありますように。▼反抗期のわが子にとって親の視線は重大関心事。いつも穏やかでいたいと思っても、目は口ほどに物を言います。

東日本大震災義援金 協力ありがとうございました
10,359,944円 (心のきずな61キャンペーン含む)
日P送金総額 (6/22現在)
詳しくは日Pホームページを <http://www.nippon-pta.or.jp/>

立ちどまらない保険。MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の安心

GK

〒104-8252 東京都中央区新川2-27-2
www.ms-ins.com